■ 平成 16 年度 催物案内

大地の声が聞こえる アボリジニとティンガティンガの世界

2004年4月13日(火曜)から5月16日(日曜)

オーストラリアの先住民アボリジニの芸術作品と、アフリカのタンザニアに現れたティンガティンガ派の絵画をあわせて紹介します。本展は、かねてからこれらの魅力あふれる美術に注目してきた岐阜県美術館と飛騨・世界生活文化センターの所蔵品で構成されています。遠く離れたふたつの大地がはぐくんだ、古くて新しいアートの世界をお楽しみください。

第58回岐阜県美術展

2004年一般部:5月29日から6月6日

青年部:6月10日から13日 少年部:6月17日から20日

一般部:日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・グラフィックデザインの7部門からなる公募展

青年部:絵画・デザイン・彫刻・書道・写真の5部門からなる公募展

少年部:絵画・デザイン、書写の2部門からなる公募展

ウィリアム・モリスとアーツ&クラフツ展

2004年7月17日(土曜)から9月5日(日曜)

工芸、壁紙から家具、建築デザインまで幅広く手がけ、日常生活全般を総合的にデザインしたウィリアム・モリスと、当時のアーツ&クラフツ運動による芸術を、ステンドグラス、織物、家具、壁紙、銀器、ガラス器、タイル、書籍などによって幅広く紹介します。

熊谷守一寄贈作品資料展守一ののこしたもの

2004年9月17日(金曜)から10月31日(日曜)

岐阜県歴史資料館との共同企画展です。両館に新たに寄贈された、郷土ゆかりの画家・熊谷守一の主な作品および資料をご紹介します。今日に残された画帳や日記をはじめとする膨大な資料から、作品に到るまでの創造のプロセスをたどります。併せてこれまでに岐阜県美術館が収集してきた熊谷守一の全作品を展示紹介します。

岐阜県クラフト・デザイン・ミュージアム企画展イサム・ノグチ あかり

彫刻、造園、インテリアデザインなど多彩な才能を発揮した世界的な芸術家イサム・ノグチ。彼のライフワークの一つ、和紙と光の彫刻〈あかり〉を紹介します。岐阜との深い関わりの中から生まれてきた〈あかり〉は、伝統とモダンデザインの融合による、新しいライフスタイルの一例を示すものです。